



2021年2月15日
株式会社世界文化社
インキュデータ株式会社
トレジャーデータ株式会社

世界文化社、インキュデータの支援の下、個々の読者に 合わせた提案を可能にするデータ分析基盤を構築

雑誌「家庭画報」の出版などを手掛ける株式会社世界文化社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：秋山 和輝、以下「世界文化社」）は、効果的なデジタルマーケティングなどを行うために、データ活用による企業の変革を支援するインキュデータ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：藤平 大輔、以下「インキュデータ」）による支援の下、Web メディアの閲覧履歴や会員登録データ、各種サービスの利用状況などの顧客データを統合的に管理・分析・活用するためのデータ基盤の構築に向けた取り組みを開始しました。インキュデータは、今回の取り組みにおいて、データ活用の戦略立案・実行に関するコンサルティングサービスと、トレジャーデータ株式会社（本社：東京都千代田区、社長執行役員：三浦 喬、以下「トレジャーデータ」）のカスタマーデータプラットフォーム「Treasure Data CDP」を、世界文化社に提供しています。

あらゆる産業でデジタル化が進む昨今、出版業界においてもオンラインでのマーケティングと店舗などでのオフラインでのマーケティングを融合させる OMO（Online Merges with Offline）をはじめとしたデジタル戦略が、事業成長の鍵として期待されています。一方、従来オンライン広告のターゲティングなどに広く活用されてきた、自社の Web サイト以外の第三者から発行される 3rd パーティクッキーデータは、利用に関する規制が強化されており、自社の顧客などに関して独自に取得するデータである 1st パーティデータの活用が必要になっています。

世界文化社は、今後、Web メディア「家庭画報.com」「MEN'S EX ONLINE」の閲覧履歴や、EC サイト「meSTORE」の利用履歴のほか、各種媒体・サービスの会員登録データなどの 1st パーティデータを「Treasure Data CDP」で統合的に管理して分析します。分析したデータで顧客理解を深めて、個々の顧客に合わせたマーケティングに取り組みます。また、顧客の嗜好を踏まえた最適な商品開発や、各種メディアのコンテンツの最適化、広告主に向けた新しい広告プランの開発にも取り組む予定です。インキュデータは、トレジャーデータによる技術支援の下、データ活用の戦略立案から各種施策の実行支援までをワンストップで行います。

なお、デジタルトランスフォーメーション（DX）に関する最新の情報を発信するトレジャーデータ主催のオンラインイベント「PLAZMA 15 -& CDP-」において、世界文化社 ID 戦略室 リーダーの日下部 タカシと、インキュデータ データビジネスコンサルティング本部 ソリューションストラテジー部 部長の田村 寛が、世界文化社の顧客データの活用に関する取り組みと、「Treasure Data CDP」を基盤としたインキュデータのコンサルティングサービスについて紹介します（プログラム名：「出版社がやってみた、ゼロからの CDP と基盤構築」）。2021年2月15～28日の期間中、オンラインで視聴することが可能です。詳細は[こちら](#)をご覧ください。

■本件に関するお客さまからの問い合わせ先
株式会社世界文化社
E-mail : media@sekaibunka.co.jp

インキュデータ株式会社 マーケティング担当
E-mail : dbc_marketing@incudata.co.jp

トレジャーデータ株式会社
E-mail : pr-jp@treasure-data.com

株式会社世界文化社について

株式会社世界文化社は、創業 75 年を迎える老舗出版社です。2020 年 4 月に、ビジネスの拡大を目指して各事業を事業会社として分社化し、ホールディングス・カンパニー体制に移行しました。出版事業では日本で最大級の発行部数を誇るラグジュアリーライフスタイル誌「家庭画報」、スーツスタイルの王道を行くファッション誌「MEN'S EX」を中心に、ブランド力のある媒体を数多く生み出してきました。

インキュデータ株式会社について

インキュデータ株式会社は、ソフトバンク株式会社、株式会社博報堂および Treasure Data, Inc.の合弁会社です。ソフトバンク株式会社が持つ独自のデータや最先端テクノロジーの活用に関する知見と、博報堂グループが保有する生活者データをベースに、データ活用による企業の変革を支援しています。具体的には、データ活用における戦略の立案から「Treasure Data CDP」などを活用したデータ活用・分析基盤の構築・運用、各種施策を実行するためのコンサルティングまでをワンストップで提供しています。また、個人情報保護の強化が求められている昨今の情勢を踏まえ、3rd パーティクッキーに依存しない効果的なデジタルマーケティングを支援するソリューションとして、ユーザが各種 Web サービスに SNS などのアカウントでログインできるようにするソーシャル・ログイン・プラットフォーム「Loghy™ (ロギー)」と、クッキーの利用に関する同意管理プラットフォーム「Qonsent™ (コンセント)」を、2021 年 1 月から提供しています。

トレジャーデータについて

2011 年に設立された Treasure Data, Inc.は、市場の草創期より CDP を提供しています。急成長中の CDP 分野でリーダーの地位を確立している「Treasure Data CDP」は、DX の基盤であり、企業の DX に必要な顧客理解や顧客体験の最適化をサポートします。企業は既存の仕組みと「Treasure Data CDP」を連動させて、あらゆるデータを柔軟に収集し、大規模かつセキュアに統合・分析することができます。2012 年 11 月に事業開発および技術開発の拠点として、日本法人であるトレジャーデータ株式会社を設立して、日本市場で本格的な事業展開を開始し、現在では日本を起点にアジア太平洋地域へとビジネスを拡大・展開しています。その他、カナダ、韓国、インド、イギリス、フランス、ドイツに拠点を置いています。なお、Treasure Data, Inc.は、「フォーチュン 500」や「フォーブス・グローバル 2000」に入るエンタープライズ企業をはじめとする、400 社以上の顧客を有する Arm Limited の完全子会社です。

- このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。